

今治市自立支援協議会 就労支援部会より

令和2年度 今治市自立支援協議会 就労支援部会例会

日時 令和2年6月15日 13:30~15:00

場所 愛らんど 4階 多目的ホール2

参加者 11名

感染症対策で、4月・5月は中止となり、今年度初となる例会です。

① 前年度の部会について

障がい者の「一般就労の推進」をテーマに実施しました。昨年度の運営を通して、就労支援事業所は、皆さん真摯にケースに向き合っていますが、一般就労よりも手前で多くの課題に直面し、行き詰っているところが多いということに気づきました。事業所間のネットワークが希薄で、相談できず、課題を抱え込んでしまっているというのが現状です。

② 今年度の部会の在り方として

「一般就労の推進」はいったん脇に置いておいて、今治の就労支援事業所がどのような課題を抱えているのか把握することと、事業所間の連携強化を今年のテーマとします。ですから、一般就労に向けた取り組みをしていない事業所の方にも是非参加していただきたい。そして、就労支援部会を我がことのように考えて頂けたらと考えています。

◎具体的方法として、グループスーパーヴィジョンを実施します。

※グループスーパービジョンとは、出席者が並列の関係で行われるスーパービジョンの手法です。対人援助職のスキルアップにはもってこいの手法であり、支持的な関係のもと、多角的視点で、自身が行った支援の内容や意図を振り返ることで、気づきが促されます。また、抱え込みによる燃えつきや意欲低下を防ぎ、支援者が楽になる支援者支援の場となります。また地域に支援者同士で行うことで、連携の強化が期待できます。

③ コロナの影響やその対策について

働く環境や障がい者の生活においても、コロナは大きな影響を及ぼしています。今年度の就労支援部会でもこの問題は取り上げていきます。

◎具体的な影響として、「移動販売が中止になった事で、自社製品の売り上げが減った。」「施設外就労先自体の運営が厳しくなった。そのために、日数や参加人数が半分以下になった。」「作業全体で、3割は収入が落ちた。今は何とか持ちこたえているが、この先は・・・?」「採用を控える会社が多く、モチベーションが下がったり、イ

ライラするなど、状態が不安定になる方がいた。」等など多くの声が上がりました。また、「市や県から、感染時の具体的なガイドラインや対応方法について説明がほしい。」との意見があり、今年度の就労支援部会の学習会として、感染症の対応法方法を学ぶ学習会を開催することを検討することになりました。

◎次回の就労支援部会については下記のとおりです。

- ・日時：令和2年7月15日（水） 13：30～15：00
- ・場所：愛らんど多目的ホール2
- ・内容：グループスーパービジョンのロールプレイ